



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 カッパ・クリエイト株式会社
 コード番号 7421 URL <http://www.kappa-create.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小澤 俊治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 小林 元樹 TEL 045-224-7095
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	18,911	△1.1	305	182.9	412	147.5	303	200.9
2019年3月期第1四半期	19,124	△1.5	108	△44.2	166	△31.4	100	△22.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 303百万円 (198.6%) 2019年3月期第1四半期 101百万円 (△36.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6.22	6.21
2019年3月期第1四半期	2.07	2.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	28,827	11,973	41.4	244.57
2019年3月期	29,130	11,905	40.8	243.22

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 11,941百万円 2019年3月期 11,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2020年3月期の配当につきましては、現在、未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,385	2.9	1,409	124.0	1,500	97.4	740	421.1	15.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	49,414,578株	2019年3月期	49,414,578株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	586,548株	2019年3月期	594,148株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	48,823,168株	2019年3月期1Q	48,752,451株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、人手不足対応の省力化投資や、インターネット通販向け物流施設の新設など、非製造業中心に旺盛な設備投資意欲が伺えました。しかしながら、米中貿易戦争の影響や新興国並びに欧州の経済減速によって輸出や生産には陰りが見られ、個人消費につきましても実質可処分所得の伸び悩みや身近な商品・サービスの値上がりなどのため、一部の富裕層を除くと力強さを欠いております。

外食産業におきましては、人件費や物流費の上昇、食材価格の高騰のほか、消費者ニーズの多様化と根強い節約志向など厳しい経営環境が続いております。さらにコンビニエンスストアや食品宅配サービスをはじめとする異業種との競合激化などもあり、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社の主力事業である回転寿司事業におきましては、より魅力的かつ付加価値の高いメニュー・商品の開発・販売を基盤とし、ブランド認知向上も含めた様々なプロモーション活動と店舗オペレーションの一層の強化を通じて既存顧客の満足度向上と新規顧客の獲得に努めたことで既存店対比は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は189億11百万円(前年同四半期比1.1%減)、営業利益は3億5百万円(前年同四半期比182.9%増)、経常利益は4億12百万円(前年同四半期比147.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億3百万円(前年同四半期比200.9%増)となりました。

次に事業の種類別セグメントの概況をご報告申し上げます。

<回転寿司事業>

回転寿司事業におきましては、目玉商品として天然鮭中とろを取り入れた「天然鮭と春の旨いネタ」フェアや各地の名産品をお店で召し上がっていただく「地産店消」プロジェクトの第2弾「天然 兵庫県産ほたるいか沖漬け」を販売するなど、より希少性や限定感のある商品を提供してまいりました。

また、幅広い目的でかっぱ寿司を利用していただきたいという思いから多様化するお客様の嗜好にお応えすべくサイドメニューの強化にも継続して取り組み、ハワイ州観光局とのコラボレーションにより本場ハワイの味を感じられる「ハワイアンフェア」も実施してまいりました。さらに自宅に居ながらかっぱ寿司の味を楽しみたいという多くのお客様の声にお応えし、デリバリーサービス対象店舗の拡大を進め、デリバリー実施店舗は全国41店舗となり今後さらなるエリア・店舗の拡充を検討してまいります。

加えて、ご好評いただいております食べ放題につきまして6月より全店舗にてランチ・ディナータイムに拡大し、新たな顧客層への認知拡大、来店動機の喚起・充実に取り組んでおります。

店舗オペレーションの観点におきましては、引き続き商品・サービスのクオリティ向上を最優先としながら商品提供時間やウェイティング・タイムの短縮に向けた活動を強化し、不満足要因の排除とお客様満足度の持続的な向上に継続して取り組んでまいりました。

以上の結果、回転寿司事業の売上高は、158億66百万円(前年同四半期比0.9%減)となりました。

<デリカ事業>

デリカ事業におきましては、コンビニエンスストアを中心とした寿司弁当・調理パン等に関し、既存顧客における取扱商品の拡充、新規取引先の開拓など販売強化に取り組むと共に、各拠点間での生産移管等を通じて、生産能力の充実と効率化を図っております。

以上の結果、デリカ事業の売上高は31億21百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間における総資産は288億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が5億98百万円減少、売掛金が65百万円減少、建物及び構築物が87百万円増加、工具、器具及び備品が3億93百万円増加、リース資産が1億33百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結累計期間における総負債は168億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億70百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が3億72百万円減少、1年内返済長期借入金が2億円減少、未払金が4億19百万円増加、未払法人税等が2億73百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間における純資産は119億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払により2億44百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益3億3百万円により利益剰余金が増加、新株予約権の行使により自己株式が7百万円減少及びその他資本剰余金が3百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,083	4,484
売掛金	2,357	2,292
商品及び製品	341	345
原材料及び貯蔵品	330	336
その他	1,750	1,660
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,863	9,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,615	27,702
機械装置及び運搬具	4,578	4,776
工具、器具及び備品	5,073	5,466
土地	2,365	2,365
リース資産	2,129	1,996
建設仮勘定	6	39
減価償却累計額	△29,812	△29,815
有形固定資産合計	11,957	12,530
無形固定資産	404	391
投資その他の資産		
投資有価証券	851	849
敷金及び保証金	5,177	5,091
繰延税金資産	486	486
その他	330	305
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	6,836	6,722
固定資産合計	19,198	19,644
繰延資産		
社債発行費	68	63
繰延資産合計	68	63
資産合計	29,130	28,827

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,499	3,127
短期借入金	99	99
1年内返済予定の長期借入金	800	600
1年内償還予定の社債	1,110	1,110
未払金	1,981	2,401
未払費用	1,653	1,776
リース債務	278	236
未払法人税等	425	152
賞与引当金	149	93
株主優待引当金	114	186
店舗閉鎖損失引当金	17	16
その他	786	1,022
流動負債合計	10,916	10,823
固定負債		
社債	2,685	2,685
長期末払金	1,700	1,481
リース債務	359	310
資産除去債務	1,397	1,400
その他	164	153
固定負債合計	6,307	6,030
負債合計	17,224	16,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,800	9,800
資本剰余金	2,293	2,296
利益剰余金	343	403
自己株式	△557	△550
株主資本合計	11,879	11,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△7
その他の包括利益累計額合計	△5	△7
新株予約権	23	21
非支配株主持分	8	10
純資産合計	11,905	11,973
負債純資産合計	29,130	28,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	19,124	18,911
売上原価	9,368	9,013
売上総利益	9,756	9,897
販売費及び一般管理費	9,648	9,592
営業利益	108	305
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	35	35
受取家賃	53	61
自動販売機収入	13	11
協賛金収入	5	60
雑収入	10	5
営業外収益合計	132	186
営業外費用		
支払利息	11	8
社債利息	9	7
賃貸収入原価	44	53
雑損失	8	9
営業外費用合計	73	79
経常利益	166	412
特別利益		
固定資産売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除却損	11	40
特別損失合計	11	40
税金等調整前四半期純利益	158	371
法人税、住民税及び事業税	57	66
法人税等合計	57	66
四半期純利益	100	305
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	100	303

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	100	305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△1
その他の包括利益合計	0	△1
四半期包括利益	101	303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101	301
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。